



NO. 191

2009. 5. 15.

社会福祉法人 大阪市知的障害者育成会

(別名 大阪市手をつなぐ親の会)

<http://city-osaka-ikuseikai.or.jp>

大阪市天王寺区東高津町 12-10

大阪市立社会福祉センターB1F

発行責任者 笹野井 庸夫

TEL 06 (6765) 5621 FAX 06 (6765) 5623

NTTコミュニケーションズ(株)

自主製品の販売をしました

知的障害のある人への理解を深める活動としてNTTコミュニケーションズ(株)が企業の社会的責任としてCSRの取り組みの一環の中で、育成会へ協力依頼のお話がありました。

会社内の一部の場所を提供していただき、年間四回程度そこで障害者が自主製品等の販売をすることになりました。

連休明けの五月八日に第一回目として、母の日を選んで北区堂島のNTTテレパーク

堂島第一ビル八階の社員食堂の一角にスペースをいただき、本人四名、支援者八名で、社員の方のお昼休み時間に合わせ販売活動をさせていただきました。

食事にこられた社員の方にチラシを配って案内をしたり、社内の掲示板には告知案内を貼っていただくなど、担当の

方のご協力もあり食事を終えた社員の方に多数お越しいただきました。

東成育成園はクッキーやマドレーヌ、福島育成園は母の日用としてカーネーションの針植えや陶器、港育成園とライブラリーショップは各作業所の自主製品を販売しました。

特にクッキーやマドレーヌなどはほとんど完売し、母の日ということでカーネーションも好評だったようです。

小物類は休憩中の短時間ではなかなかじつくりと見ていただけないということもありますが、ライブラリーショップのチラシ等でアピールし障害者への理解や小規模作業所の活動への理解を深めていただくことを目的に続けていきたいと思えます。

今回は父の日を選んで六月

中旬に開催する予定です。

これを機に民間企業のCSR活動の中で障害者との関わりが広がることを願い、育成会としても障害者が、できるだけたくさんの方で活動ができたいと思っています。

*(CSRとは、Corporate Social Responsibility の頭文字からとったもので、一般的には「企業の社会的責任」と訳されています。企業が社会の一員として、社会のルールを守り、社会の持続的発展に貢献しながら企業活動を続けていくことをさします。)



「お菓子販売をしてくださった利用者さんの様子です！」

初めての企業でのお菓子の販売。エプロンやチーフ、帽子をユニフォームとして準備しました。

ユニフォームを身につけると、気分も盛り上がりました。でも、いざお客さんが来ると、恥ずかしさと緊張でちよつと困惑気味でした。時間がたつにつれて笑顔も出てきて、とても嬉しそうな表情で試食を勧めたり、お客さんが買ってくれたお菓子を袋に入れたり、商品の補充をしました。

今日は、どうやった？の問いかけには、笑顔で「楽しかった!!」「また行きたい!!」とのこと。少しお昼を過ぎましたが、社員食堂で「会社」の雰囲気も満喫して、充実した気持ちで会社を後にしました。今回のことは、参加した利用者さんにとって、心に残るいい経験になったことと思えます。